

四国運輸局所管主要短距離フェリーの経営実態（推移）

区分		年度				
		30	元	2	3	4
営業損益	利益計上航路	2	2	0	0	0
	欠損計上航路	2	2	3	3	3
経常損益	利益計上航路	2	3	1	0	0
	欠損計上航路	2	1	2	3	3
全航路の 航路損益 (合計した もの) ※単位： 千円	営業収益（A）	5,631,857	5,910,445	4,067,745	4,094,523	5,215,741
	営業費用（B）	6,297,284	5,619,073	4,850,613	5,080,168	5,790,474
	営業損益（A－B）	△ 665,427	291,372	△ 782,868	△ 985,645	△ 574,733
	営業外収益（C）	173,933	121,347	620,889	210,723	262,278
	営業外費用（D）	80,238	67,433	52,946	48,307	82,207
	経常損益 (A＋C－B－D)	△ 571,732	345,286	△ 214,925	△ 823,229	△ 394,662

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構による旅客船建・改造量の推移

区分		年度				
		30	元	2	3	4
申	隻数	11 (3)	9 (2)	9 (4)	10 (3)	7 (0)
	事業者数	10 (3)	8 (2)	9 (4)	10 (3)	5 (0)
込	総トン数	10,797 (158)	32,944 (299)	20,271 (2,884)	1,232 (354)	9,381 (0)
実	隻数	11 (3)	8 (2)	9 (4)	10 (3)	7 (0)
	事業者数	10 (3)	7 (2)	9 (4)	10 (3)	5 (0)
績	総トン数	10,546 (151)	32,061 (309)	20,234 (2,888)	1,232 (354)	9,381 (0)

(注) 1 () 内は、当運輸局管内分である。

2 3,4年度の実績は独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構の決定ベースである。

(令和5年3月31日時点)